

# 交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	生物資源学部共生環境学科環境デザインコース
学年(出発時)	4年後期
大学名	ハイデルベルク大学
国	ドイツ
留学期間	2019年 9月 1日 ~ 2020年 2月 8日
派遣先での身分	学部生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
	起床
9:00	
	朝食
10:00	
11:00	
	タンDEM
12:00	
	昼食
13:00	
	タンDEM
14:00	
	タンDEM
15:00	
	授業
16:00	
	授業
17:00	
	授業
18:00	
	授業
19:00	
	帰宅
20:00	
	夕食
21:00	
22:00	
	就寝
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Vorbereitender Deutschkurs	20時間(休暇中)		ドイツ語	講義、グループワーク、プレゼン、試験
Deutschkurs	4時間		ドイツ語	講義、グループワーク、プレゼン、試験
Kreatives Schreiben	4時間		ドイツ語	講義、グループワーク、試験

大学のサポート	
チューターの有無	有り
チューターのサポート内容	日本語とドイツ語を教えあう
語学コースの有無	有り
コース名、料金、期間等	Vorbereitender Deutschkurs 0€ 2週間

生活	
住居のタイプ	学生寮
住居の名前	Studentenwohnheim (Hartmannstr. 127)
部屋タイプ	WG
ルームメイト(国籍)	1人(ドイツ)
室内設備	個別の部屋(机、椅子、ベット、棚)
共用施設	キッチン・トイレ・シャワー
インターネット設備	有り
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	バス
アルバイトの有無	無し
アルバイトの内容	無し

渡航	
Visaの種類	学生ビザ
Visa申請先	ハイデルベルク
Visa取得にかかった日数	1か月程度
Visa取得にかかった費用	100 €
Visa取得方法、提出書類等	パスポート、ビザ用写真、1ヶ月853€×滞在月数分が入った閉鎖口座の証明書、入学許可書、ドイツでの保険の証明書、オリエンテーションで指示された書類などを市役所に提出する。
留学先大学の最寄り空港までの経路	フランクフルト空港まで1時間(Lufthansa Shuttle 学生16€)
渡航費用	170,000円程度
ピックアップサービスの有無	無し

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	遅れなし
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	就職先決定済み
帰国後の進路	就職

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1€＝120円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	ドイツの健康保険1か月10€＋日本の海外留学保険年間5万円＋クレジット付帯保険
学費(教科書代や語学コース授業料等)	無し
宿舍費(月額)	281 €
光熱費(月額)	無し
食費(月額)	400 €
その他	旅行費
留学期間中にかかった費用の合計	約1000,000円

**感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)**

半年間、私はハイデルベルク大学に留学しました。私はドイツ語の中でも話すことが特に苦手だったので、授業では他の留学生や先生とコミュニケーションが満足にできなくて悔しい思いをすることもたくさんありました。しかし、クラスメイトや先生が丁寧に教えてくれたので、なんとか授業についていくことができました。そして、多くの留学生と仲良くなりドイツ国内と一緒に旅行したり、母国の料理でもてなしあったりしました。また、ドイツ語の会話力を身につけるために、授業以外の日本学科の学生との交流のための飲み会や日本学科主催のパーティーなどにも積極的に参加しました。さらに、授業時間外には3人のドイツの学生と週に1回ずつタンデムをして、ドイツ語を勉強するとともに交流を深めました。その結果、多くのドイツの学生や留学生と知り合うことができ、様々な経験をしました。このように辛いことがたくさんありましたが、その分楽しいこともたくさんありました。今では「もっと長く留学したかった。」と思えるほどとても充実した留学生活を送ることができました。私はこの留学を通してドイツ語の語学力だけでなく、本当に多くの大切なものを得られたと思います。その1つが様々な人と出会えたことです。留学の初めはやはり多くの不安がありました。知り合いが全くおらず、言語も文化も全く違う街で暮らすのはとても心細かったです。しかし、自分から積極的に行動する中でだんだんと友達ができはじめ、徐々に生活が充実していきました。そして日本に帰る頃にはたくさんの友達ことができました。私が留学しなければなかったであろうこれらの出会いは辛かった私の留学生活を心に残るほど素晴らしい留学生活に変えてくれました。この経験を通して、私はコミュニケーション力や行動力が鍛えられただけでなく、人とのつながりの大切さを実感し、感謝した半年になりました。この留学はこれからの私にとって大きな財産になると思います。

**今後留学する人へのアドバイス**

私がこの留学で大切だと思ったことが1つだけあります。それはたくさんの人と積極的に交流することです。私は元々人見知りで人と関わることがあまり得意ではありませんでした。しかし現地の人々や留学生と積極的に交流したことで、「もっとたくさん話したいからもっと勉強しよう。」とドイツ語の勉強のモチベーションが上がりました。時には授業で知り合った留学生とドイツ語を教え合ったりしました。また、現地の人や様々な国からきた留学生と知り合うことができるのも留学の醍醐味だと私は思います。なので、これから留学する人には、大学の授業を頑張るだけではなく、大学以外の場でも積極的に多くの人と関わることをおすすめしたいです。

報告書記入日

2020年3月1日